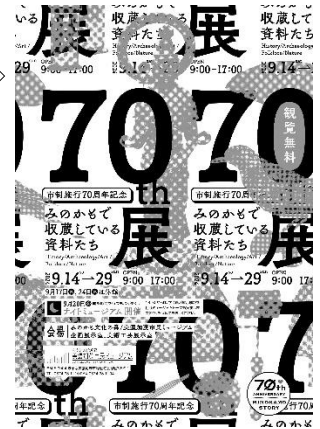


みのかもで収蔵している資料たち 展

会 期：2024 年 9 月 14 日（土）～9 月 29 日（日）〈14 日間〉
会期延長後：2024 年 10 月 5 日（土）～10 月 31 日（木）〈23 日間〉
会 場：企画展示室
会期延長後：美術工芸展示室
観 覧 料：無料
展示点数：186 点
会期延長後：99 点
入場者数：937 人（2024 年 9 月 14 日～9 月 29 日の 14 日間のカウント）



【内容】

博物館では、これからの未来のために大切にのこしていきたいものを研究・収集・収蔵をしています。収蔵するだけでなく、その資料を多くの方にも見ていただくこと、活用いただくこと、そして資料に関わる人の思いも伝えていくこと、さらには資料がもともとあった場所とのつながりを作っていくことも大切にしていきたい、と考えています。

本展では、これまであまり展覧会などには登場しなかった資料たちを中心に、美濃加茂市の 70 周年のお祝いということで展覧します。

今回だけの「と・く・べ・つ」展、キーワードは 70!!

【関連事業】

□ナイトミュージアム

開館時間を延長して 20 時まで、企画展示室、常設展示室、森のタワーを開放しました。18 時 30 分からは各分野の学芸員によるミュージアムトークを開催しました。

9 月 20 日（金）17:15-20:00 参加者：26 人

参加料：無料

会場：みのかも文化の森 企画展示室

□ハンズオンツアー

普段の展示室では手に取ることができない資料にふれて、手ざわりや重さを体感していただくツアーとして開催しました。この時間だけの特別な資料や材料も使いながらのツアーでした。

① 9 月 22 日（日） 14:00-15:00 参加者 29 人

② 9 月 26 日（木） 14:00-15:00 参加者 9 人

参加料：無料

会場：みのかも文化の森 企画展示室

□ベビーカーツアー

ベビーカーに乗る小さなお子様連れのご家族の方が対象です。学芸員が展覧会を案内しながらのんびり進むツアーです。展示室でゆったりとした時間を過ごしてみませんか。

8月10日（土） 9月26日（木） 10:00-11:00 参加者5組 参加料：無料

会場：みのかも文化の森 企画展示室

□関連企画 自然探検発見わくわく特別講座「アンモナイトの不思議」

「70年」なんてあっという間？地球上で3億年以上（！）も繁栄したアンモナイトの秘密を皆で探りました。

9月22日（日）9:30-12:00 参加者2人

参加料：200円

会場：みのかも文化の森 陶芸室

□カフェツナグ コラボ企画

本展にあわせ、文化の森の中にあるカフェとのコラボレーションメニューを提供いただきました。

デザート1種（70シュー（クリーム））とドリンク2種。

【展示資料】

資料番号	資料名	所蔵
民-1	まゆ （春嶺×鐘月）	館蔵
民-2	まゆ （みの）	館蔵
民-3	まゆ （たから）	館蔵
民-4	まゆ （大如来）	館蔵
民-5	まゆ （大造 （長野））	館蔵
民-6	まゆ （エリ蚕）	館蔵
民-7	まゆ （クスサン）	館蔵
民-8	まゆ （クリキュラ）	館蔵
民-9	蚕の毛羽	館蔵
民-10	まゆ （白繭）	館蔵
民-11	全齢人工飼料蚕繭	館蔵
民-12	まゆ （ひたち・にしき）	館蔵
民-13	まゆ （インド産）	館蔵
民-14	まゆ （中国産）	館蔵
民-15	まゆ （ソ連産）	館蔵
民-16	まゆ （ソビエト産）	館蔵
民-17	まゆ （ギリシャ産）	館蔵
民-18	紬糸	館蔵
民-19	まゆ （綿蚕）	館蔵
民-20	まゆ （小石丸）	館蔵
民-21	まゆ （サク蚕）	館蔵
民-22	まゆ （エリ蚕）	館蔵
民-23	まゆ （トルコ産）	館蔵
民-24	まゆ （インド産）	館蔵

民-25	まゆ （中近東産）	館蔵
民-26	まゆ （バラグアイ産）	館蔵
民-27	まゆ （クリキュ）	館蔵
民-28	生糸 （人工飼料蚕）	館蔵
民-29	全令人工飼料無菌飼育繭	館蔵
民-30	まゆ （日 505 号・日 506 号×中 505 号・中 506 号）	館蔵
民-31	全令人工飼料無菌飼育繭	館蔵
民-32	まゆ （山繭）	館蔵
民-33	まゆ （台湾産）	館蔵
民-34	まゆ （台湾産）	館蔵
民-35	まゆ （韓国産）	館蔵
民-36	まゆ （ブルガリヤ産）	館蔵
民-37	柞蚕糸 （中国産）	館蔵
民-38	岐阜県蚕業試験場要覧	館蔵
民-39	岐阜県蚕業試験場要覧	館蔵
民-40	岐阜県蚕業試験場要覧	館蔵
民-41	「研究の成果と適応 昭和 49 年度」（岐阜県農政部、1974）	館蔵
民-42	「研究と普及 No.21」（岐阜県蚕業試験場 1965.2.15）	館蔵
民-43	「平成元年度 試験研究成果普及カード」（岐阜県農政部、1990.8）	館蔵
民-44	「蚕業試験研究と見学案内」	館蔵
民-45	「海外市場報告」（1964～1965）	館蔵

資料番号	資料名	採集地	採集年/撮影年	状態	館蔵登録番号	点数
自-1	フクロウ	不明	2003 年か	本はく製	AN-119	1
自-2	オオタカ	美濃加茂市内	2003 年か	本はく製	AN-125	1
自-3	フクロウ	不明	2007 年	本はく製	AN-149	1
自-4	甲虫目 昆虫標本①	岐阜県内	2016-2020 年	昆虫標本	AN-1043	1 式
自-5	甲虫目 昆虫標本②	岐阜県内	2016-2020 年	昆虫標本	AN-1044	1 式
自-6	甲虫目 昆虫標本③	岐阜県内	2016-2020 年	昆虫標本	AN-1045	1 式
自-7	甲虫目 昆虫標本④	岐阜県内	2016-2021 年	昆虫標本	AN-1046	1 式
自-8	甲虫目 昆虫標本⑥	岐阜県内	2016-2018 年	昆虫標本	AN-1048	1 式
自-9	甲虫目 昆虫標本⑦	岐阜県内	2016-2018 年	昆虫標本	AN-1049	1 式
自-10	甲虫目 昆虫標本⑧	岐阜県内	2016-2020 年	昆虫標本	AN-1050	1 式
自-11	バッタ目、ゴキブリ目昆虫標本	岐阜県内	2016-2020 年	昆虫標本	AN-1051	1 式
自-12	カメムシ目 昆虫標本①	岐阜県内	2016-2018 年	昆虫標本	AN-1052	1 式
自-13	ハエ目 昆虫標本②	岐阜県内	2016-2020 年	昆虫標本	AN-1056	1 式
自-14	ハチ目 昆虫標本②	岐阜県内	2016-2020 年	昆虫標本	AN-1061	1 式
自-15	鱗翅目 昆虫標本	岐阜県内	2016-2020 年	昆虫標本	登録作業中	1 式
自-16	吉田コレクション 3	日本国内	1979-1997 年	昆虫標本	AN-845	1 式

自-17	吉田コレクション 4	日本国内	1983-1988 年	昆虫標本	AN-846	1 式
自-18	吉田コレクション 5	日本国内	1983-1984 年	昆虫標本	AN-847	1 式
自-19	吉田コレクション 6	日本国内	1976-1987 年	昆虫標本	AN-848	1 式
自-20	9.28 災害をのがれた標本	日本国内	1976 年	昆虫標本	AN-70	1 式
自-21	9.28 災害をのがれた標本	日本国内	1978 年	昆虫標本	AN-71	1 式
自-22	9.28 災害をのがれた標本	日本国内	1976 年	昆虫標本	AN-73	1 式
自-23	9.28 災害をのがれた標本	日本国内	不明	昆虫標本	AN-74	1 式
自-24	9.28 災害をのがれた標本	日本国内	1976 年	昆虫標本	AN-75	1 式
自-25	美濃加茂近辺のチョウ	岐阜県内	1986 年頃	昆虫標本	AN-1074	1 式
自-26	岐阜県内採集のチョウ	岐阜県内	1981 年頃	昆虫標本	AN-1075	1 式
自-27	世界の昆虫切手	不明	不明	昆虫標本	AN-1076	1 式
自-28	ひるがの高原の蝶・蛾	ひるがの高原	1981 年	昆虫標本	AN-1077	1 式
自-29	岐阜県内の採集のチョウ	岐阜県内	1981 年	昆虫標本	AN-1078	1 式
自-30	『守りたい加茂の豊かな自然』	—	2019 年	冊子体		1
自-31	神岡町のチョウ他	岐阜県吉城郡 神岡町	1992 年	昆虫標本	AN-1079	1 式
自-32	昆虫の標本箱 1	不明	不明	昆虫標本	AN-1081	1 式
自-33	昆虫の標本箱 2	岐阜県内	1981 年	昆虫標本	AN-1082	1 式
自-34	昆虫の標本箱 3	岐阜県内	1983 年	昆虫標本	AN-1083	1 式
自-35	昆虫の標本箱 4	岐阜県内	1983 年	昆虫標本	AN-1084	1 式
自-36	昆虫の標本箱 5	岐阜県内	1982 年	昆虫標本	AN-1085	1 式
自-37	昆虫の標本箱 1-5 台帳	—	—	—		5
自-38	文化財害虫標本 1	—	—	昆虫標本	未登録	1 式
自-39	文化財害虫標本 2	—	—	乾燥標本	未登録	1 式
自-40	ニホンジカ	美濃加茂市内	2014 年	骨格標本	AN-849	1
自-41	ムササビ	可児市	2022 年	本はく製	AN-1068	1
自-42	トラグミ	可児市	2023 年	本はく製	AN-1069	1
自-43	キセキレイ	美濃加茂市内	2022 年	本はく製	AN-1070	1
自-44	カプトガニ	不明	不明	はく製	AN-1030	1
自-45	イセエビ	不明	不明	はく製	AN-1034	1
自-46	ハリセンボンの仲間	不明	不明	はく製	AN-1035	1
自-47	ヤマドリ	岐阜県内	1981 年	はく製	AN-973	1
自-48	キジ	美濃加茂市内	2001 年	本はく製	AN-114	1
自-49	ホンダヌキ	不明	不明	本はく製	AN-116	1
自-50	植物資料台帳	—	—	—		54
自-51	植物リスト	—	—	—		1
自-52	植物標本	—	—	さく葉標本		6 式
自-53	ヤマグワ			さく葉標本		2
自-54	レプリカ カタクリ	美濃加茂市内	2020 年	プラスチックネー ション標本	PL-6569	1
自-55	カタクリ標本台帳	—	—	—	PL-6568、6569	2

No.	作家名	作品名	技法	サイズ	エディション	制作年	収蔵経過
美-1	船坂芳助	My Space and My Dimension-469	木版、 シルクスクリーン	67.0×49.4	22/45	1976	船坂芳助氏寄贈
美-2	堀江良一	弧のある風景 98-14	木版	67.7×49.0	3/20	1998	堀江良一氏寄贈
美-3	安藤真司	微かに甘い匂いが漂ってきた	銅版	52.6×67.8	2/35	2012	川本佳子氏寄贈
美-4	浜田知明	いらいら (B)	銅版	35.8×27.5	8/50	1975	大矢正充氏寄贈

No.	作家名	作品名	技法	サイズ	エディション	制作年	収蔵経過
美-5	薮崎芳次郎	開化美人	単色石版	49.4×37.0	不詳	1889	半原版画館寄贈
美-6	有山定次郎	名古屋名城天守台之図	石版筆彩	36.0×47.0	不詳	1891	半原版画館寄贈
美-7	小林清親	隅田川中洲水雷火	木版	23.1×33.4	不詳	1881	半原版画館寄贈
美-8	川瀬巴水	島原九十九島	木版	27.0×38.8	不詳	1922	半原版画館寄贈
美-9	川瀬巴水	長門峡かやヶ淵	木版	27.1×38.5	不詳	1922	半原版画館寄贈
美-10	吉田博	日本アルプス十二題の内 鎗ヶ岳	木版	40.8×27.4	不詳	1926	半原版画館寄贈
美-11	土屋光逸	弁慶橋	木版	39.5×26.7	不詳	1933	半原版画館寄贈
美-12	小泉癸巳男	作品名不詳	木版	26.3×19.5	不詳	1920	半原版画館寄贈
美-13	小泉癸巳男	作品名不詳	木版	39.0×26.0	不詳	不詳	半原版画館寄贈
美-14	織田一磨	隅田公園	木版	26.0×37.0	不詳	不詳	半原版画館寄贈
美-15	織田一磨	築地東劇夜景	木版	26.2×35.8	不詳	不詳	半原版画館寄贈
美-16	織田一磨	浅草の夜	木版	22.6×31.3	不詳	不詳	半原版画館寄贈
美-17	織田一磨	新東京風景六景の内 不忍池	木版	33.6×42.0	不詳	不詳	半原版画館寄贈
美-18	織田一磨	日本橋付近	木版	25.8×36.4	不詳	不詳	半原版画館寄贈
美-19	畦地梅太郎	山のとり	木版	38.0×25.8	45/150	1969	半原版画館寄贈
美-20	五味一幸	半原への道	染版	24.5×31.2	不詳	不詳	半原版画館寄贈
美-21	廣江嘉郎	鯛	木版	52.4×38.1	16/20	2015	半原版画館寄贈
美-22	いわたきよし	はんがー 2004 (市街を望む) その2	木版	55.0×39.7	A.P	不詳	半原版画館寄贈

No.	作家名	作品名	技法	サイズ	エディション	制作年	収蔵の経過
美-23	瑛九	「SCALE II」より 65.空	銅版	32.0×23.8	不明	1954	半原版画館寄贈
美-24	瑛九	朝の食卓	リトグラフ	53.5×37.7	不明	1956	半原版画館寄贈
美-25	鰐 嘔	マグリット	シルクスクリーン	63.8×50.2	48/150	1977	半原版画館寄贈
美-26	オノサト トシノブ	A.S.-4	シルクスクリーン	29.7×29.0	79/88	1981	半原版画館寄贈
美-27	鰐 嘔	1本のエッチングの線 II	銅版、手彩色	45.7×57.0	70/85	1981	半原版画館寄贈
美-28	木村利三郎	City 310	シルクスクリーン	54.7×37.5	12/50	不詳	半原版画館寄贈
美-29	小田 襄	銀世界—夢	メタルリーフ プリント	39.2×33.9	131/200	1974	半原版画館寄贈
美-30	原 健	STROKES81-17	シルクスクリーン	50.0×65.0	34/100	1982	半原版画館寄贈

No.	作家名	作品名	技法	紙サイズ	エディション	制作年	収蔵の経過
美-31	磯辺行久	作品 WORK WHITE	エンボス	37.6×28.0	14/30	1965	半原版画館寄贈
美-32	井田照一	WIND	リトグラフ	43.0×31.1	26/100	1974	半原版画館寄贈
美-33	齋藤寿一	森	銅版	49.8×66.0	E.P.	1959	半原版画館寄贈
美-34	吉原英雄	ガラステーブルの上の花	シルクスクリーン	66.0×59.4	93/150	1982	半原版画館寄贈
美-35	高柳裕	From DIET COOKBOOK	金属凸版	38.3×56.3	A.P.	1973	半原版画館寄贈
美-36	郭仁植	Untitled	銅版	47.7×49.3	A.P.	不詳	半原版画館寄贈
美-37	関根伸夫	後を飛ぶ	シルクスクリーン	56.4×38.2	112/200	1975	半原版画館寄贈
美-38	吉田克朗	Work"87"	銅版	52.4×40.5	5/40	1977	半原版画館寄贈
美-39	小林清子	薄青い距離をつくって	リトグラフ	59.6×45.2	38/70	1974	半原版画館寄贈
美-40	田辺和郎	標的男	シルクスクリーン	54.3×39.4	5/25	1973	半原版画館寄贈
美-41	野田哲也	Diary:June 29th '75(b)	リトグラフ	66.2×50.3	10/100	1975	半原版画館寄贈
美-42	田村文雄	断片的な反応Ⅰ	リトグラフ	55.0×69.6	7/30	1973	半原版画館寄贈
美-43	大沢昌助	直線の静物	リトグラフ	50.6×65.8	68/75	不詳	半原版画館寄贈
美-44	堀井英男	二つの間に No.5	銅版	50.2×65.7	10/35	不詳	半原版画館寄贈
美-45	松本旻	竹の皮計画 (P-14)	木版	74.7×61.0	2/30	1989	半原版画館寄贈
美-46	元永定正	みつつのかたち	シルクスクリーン	45.3×58.7	44/170	1979	半原版画館寄贈
美-47	加藤清美	悲しみの島Ⅰ	銅版	58.0×50.1	9/30	不詳	半原版画館寄贈
美-48	吉田穂高	私のコレクションより ー白い家 A.H.	リトグラフ	49.7×65.9	58/100	1980	半原版画館寄贈
美-49	オクヤナオミ	版画集 化石を含む明晰より Homage à Kandinsky	セリグラフ	64.5×48.8	E/A	1983	半原版画館寄贈

No.	作家名	作品名	技法	紙サイズ	エディション	制作年	収蔵の経過
美-50	高島純	Peace land/RED	シルクスクリーン	49.7×64.4	10/12	不詳	購入
美-51	高島純	Monster	シルクスクリーン	64.9×49.3	3/17	不詳	購入
美-52	船坂芳助	44 Modern Japanese Prints Artists より Blue and White Space	木版	30.0×59.7	H.C.	1973	船坂芳助氏 寄贈
美-53	吹田文明	44 Modern Japanese Prints Artists より 太陽と水	木版	30.0×30.0	H.C.	1973	船坂芳助氏 寄贈
美-54	黒崎彰	44 Modern Japanese Prints Artists より an Omen	木版	30.0×30.0	H/C	1973	船坂芳助氏寄贈
美-55	海老原喜之助	うなぎを裂く	リトグラフ	65.4×50.6	E.A.	1957 年頃	半原版画館寄贈
美-56	脇田和	作品名不詳	リトグラフ	39.6×54.4	15/90	不詳	半原版画館寄贈
美-57	猪熊弦一郎	作品名不詳	リトグラフ	46.6×32.0	不詳	1950 年代	半原版画館寄贈
美-58	坂井範一	坂井範一 リトグラフィ集 より 古い物語り	リトグラフ	60.0×44.0	20/100	1983	購入
美-59	安藤真司 他	ATELIER C-126 CALENDAR 2008	銅版	72.0×53.0	240/320	2008	川本佳子氏寄贈

美-60	船坂芳助	THE COLLEGE WOMEN'S ASSOCIATION OF JAPAN ANNUAL PRINT SHOW ポスター	シルクスクリーン 穴	86.5×67.5	不詳	1971	半原版画館寄贈
美-61	安藤真司 他	ATELIER C-126 CALENDAR 2009	銅版	70.4×51.0	190/260	2009	川本佳子氏寄贈
美-62	園山晴巳	版画集 平成富嶽三十六景より 湘南の富士 (茅ヶ崎)	リトグラフ、 アルミ版	30.0×42.0	6/136	1992	大矢正充氏寄贈
美-63	深沢幸雄	版画集 平成富嶽三十六景より 街と富士	銅版	42.0×30.0	6/136	1992	大矢正充氏寄贈
美-64	島州一	版画集 平成富嶽三十六景より TRACE25	シルクスクリーン テトロン 230 メッシュ	41.7×30.0	6/136	1992	大矢正充氏寄贈

No.	作家名	作品名	技法	紙サイズ	エディション	制作年	収蔵の経過
美-65	作家名不詳	作品名不詳	シルクスクリーン	34.5×44.5	1/20	不詳	半原版画館寄贈
美-66	作家名不詳	作品名不詳	リトグラフ	54.1×38.2	不詳	1973	半原版画館寄贈
美-67	作家名不詳	作品名不詳	木版	52.5×46.0	E.A.	不詳	半原版画館寄贈
美-68	作家名不詳	作品名不詳	リトグラフ	45.7×54.7	1/15	1973	半原版画館寄贈
美-69	作家名不詳	作品名不詳	不詳	58.0×45.7	3/30	不詳	半原版画館寄贈
美-70	作家名不詳	PARIS 6	シルクスクリーン	46.0×63.0	36/170	1977	半原版画館寄贈

番号	資料名	時代	所蔵
歴 1 - 1	日光菩薩立像	南北朝～室町時代初期(14 世紀)	館蔵(光徳寺旧蔵)
歴 1 - 2	月光菩薩立像	南北朝～室町時代初期(14 世紀)	館蔵(光徳寺旧蔵)
歴 1 - 3	「破損仏」	年代不明	館蔵(光徳寺旧蔵)
歴 1 - 4	蓮弁	平安時代後期(11 世紀後半～12 世紀)	館蔵(光徳寺旧蔵)
歴 2 - 1	伊深町の旧家にあった襖から見つかった下張り文書		館蔵
歴 2 - 2	館蔵の下張り文書 一括 70 枚		館蔵



[写真1 エントランスから企画展示室]



[写真2 企画展示室]



[写真3 企画展示室]



[写真4 美術工芸展示室]



[写真5 ナイトミュージアム]



[写真6 ハンズオンツアー22日]



[写真7 ハンズオンツアー26日]



[写真8 ベビーカートツアー]

【アンケート結果】(全 32 枚)

選択設問から

① 展示の資料・作品の見やすさ（配置、明るさ、空間など）にご満足頂けましたか？

・満足	19
・ほぼ満足	11
・ふつう	2
・やや不満	0
・不満	0
計	32

② 展示の資料・作品の分かりやすさ（解説、説明、パネルなど）にご満足頂けましたか？

・満足	13
・ほぼ満足	14
・ふつう	2
・やや不満	3
・不満	0
計	32

③ 展示の資料・作品から満足感（感動、発見、知的刺激など）が得られましたか？

・満足	16
・ほぼ満足	14
・ふつう	2
・やや不満	0
・不満	0
計	32

④ この展示を他の人に伝え、来館を勧めたいと思いますか？

・大いに	24
・少し	3
・どちらともいえない	5
・あまりすすめたくない	0
・すすめたくない	0
計	32

自由記述から

- ・きれー。
- ・いうことがない。たくさんのはっけんありがとう。
- ・どこか直すところもまったくなく、いいところばかりでした。
- ・めずらしいものが数多くありおもしろくて、みのかも市のほこりだと思います。
- ・小さな虫の標本に驚かされました→加茂農林。散歩で見かける虫の正式名が分かりました。涼しい場所でゆっくり見ることができ、また勉強になりました。ありがとう

ございました。

- ・何度も観ているはずでしたが、今日初めてカタクリを見つけた。毎回面白いです。
- ・ふすまの反故紙 70 枚、文化財害虫の展示 他にはないユニークな展示が好きです。また来くなりました。
- ・膨大な素晴らしい版画コレクションの存在を知らなかった。これだけで大規模な展覧会が開ける。整理がひと段落ついた段階でぜひ企画してほしい。できれば図録（目録資料集）の刊行を。
- ・イセキ？はなぜ地下にあるのですか。当時より地球が大きくなったのですか？
- ・いつも書くことですが、文字が小さすぎて読めません。本当に残念です。いつになったら大きな文字にしていただけののやら？
- ・展示物の説明・照明 明るさに少々不満でした。このような展示企画はどしどしやっていただけたら。
- ・ちょうの標本のところで、ミドリシジミと大きくとりあげられていました。ところが、どれがミドリシジミなのか分からず、すっきりしません。赤とかの矢印でもあればよかったと思いました。よろしくお願いします。
- ・多岐多種にわたるコレクションの数に驚きました。もう少し展示があると良い（もっと寄贈されてほしい）。
- ・普段作品に触れる事はできないので、今回はとても楽しめました。
- ・ハンズオンツアー途中からでしたが、大変興味深くお話をきかせて戴き、みのかもの歴史のことなどよく分かりました。ありがとうございました。直接お話を聞けるのはうれしいです。
- ・文化の森のコンセプトが明確に理解できる展示でした。
- ・蓮弁 分割した状態で観ることははじめてだったので見とれてしまいました。
破損仏や下張り文書 廃棄されてもおかしくないものが残っていることに感動。歴史を物語ってくれるものとして貴重な資料。
- ・子どもがいても話が聞けるのが、すごくありがたかった。子どもを連れて行くと周りに迷惑をかけないかなど考え、ゆっくり見たり聞いたりする場が少ないので、本当にこんな機会を与えてもらいうれしかった。やっぱり一人で見るより、話をきけるのが、すごく分かりやすかったです。美濃加茂市の知らないことを専門の方にくわしく教えてもらえてよく分かった。またこういう機会があれば参加したい。